

## 平成22年度(財)日本体育協会公認 上級指導員(水泳) 専門科目養成講習会並びに検定試験実施要項

水泳指導員の養成とその充実を図り、水泳の普及と発展に資するため、(財)日本水泳連盟上級指導員(水泳)規則(平成17年4月1日)に基づき上級指導員(水泳)養成講習会とその専門科目資格検定試験を実施し、合格認定後は上級指導員として、資質・技術の向上と指導員(水泳)、基礎水泳指導員の指導・養成を行う指導者を輩出する。

1 主 催 (財)日本体育協会, (財)日本水泳連盟

2 主 管 (財)日本水泳連盟 地域指導者委員会

3 期 日 ■札幌会場講習日 10月8日(金) 10月9日(土) 10月10日(日)  
10月11日(月:祭日) <検定日>

4 会 場 ■札幌会場 学科:北海道青少年会館  
〒005-0022 札幌市南区真駒内7-8-1 TEL 011-581-1141  
実技:北海道青少年会館 屋内プール  
〒005-0022 札幌市南区真駒内7-8-1 TEL 011-581-1141  
\*10月11日(月)実技試験は平岸プールで実施します。  
札幌市豊平区平岸5条14丁目1-1 TEL 011-832-7529

5 参加資格 受講を開始する年の4月1日現在満25歳以上で、水泳指導員資格(旧C級含む)取得後2年以上の経験を有する者。

6 定 員 ■札幌会場 50人定員

7 講習・検定内容 学科, 実技, 実習:総計26時間(講習は集合20時間:検定は除く)

(1) 学科

科 目	集合時間	自 習	合 計
水泳における生理学・心理学	2時間	0	2時間
水泳指導法の応用	3時間	2時間	5時間
水泳のトレーニング法	2時間	0	2時間
水泳競技と審判法	2時間	2時間	4時間
合 計	9時間	4時間	13時間

註1 家庭学習については、レポートを提出する。

(2) 実技

科 目	集合時間	自 習	合 計
応用及び実践技術(4泳法, 立泳ぎ, スタート・ターン)	4時間	0	4時間
模範となる技術	2時間	0	2時間
対象別指導実習	2時間	2時間	4時間
救助法・心肺蘇生法	3時間	0	3時間
合 計	11時間	2時間	13時間

註1 家庭学習については、レポートを提出する。

(3) 検定試験

① 学科試験 4教科 2時間

学 科 試 験	時 間 数
水泳における生理学・心理学	合計2時間
水泳指導法の応用	
水泳のトレーニング法	
水泳競技と審判法	
他にレポート	

註1 各科目ごとに100点で評価し、全科目60点以上を合格とする。

② 実技試験 5種目

科 目	主 な 内 容
100m個人メドレー	特に制限タイムは設けず，泳形を重視する。 泳法違反は不合格とする。
各泳法のスタート及びターン	技術の判定を行う。次の場合は不合格とする。 1 競泳競技規則に違反している場合。 2 違反とまではいえないが，競技者として不適とみなされた場合。 (クイックターンは，講習を通して指導ができるようになっていくこと。)
救助法 心肺蘇生法	1 入水（足から飛び込む）は，頭部が完全に水面に出ること。 2 15mの運搬は，事故者が呼吸できるような運搬。 3 接近は，事故者を見失わないこと。 4 プールサイドまでの運搬。 5 心肺蘇生法
立ち泳ぎ	検定は3分間行い，次の場合は不合格とする。 1 耳たぶが水没したばあい。 2 手を使用した場合。 3 著しく安定を欠いた場合，移動した場合。
模範となる技術	クロール，平泳ぎ，背泳ぎ，バタフライ，飛び込み，水球，シンクロ，日本泳法から2種目を自己申告で選択して，25m泳ぐ。

註1 各科目ごとに100点で評価し，全科目60点以上を合格とする。

③ 面接

受験者ごとに2名以上の検定委員が規定の事項により面接を行う。

8 講師及び検定員

(財)日本水泳連盟委員及び委嘱された講師，並びに(財)日本水泳連盟検定員及び委嘱された検定員

9 受講料・検定料

20,000円 内訳 1,050円(日体協受講管理料)  
18,950円(受講料，検定料，諸費含む)

\* みずほ銀行渋谷中央支店 普通預金 No.2732293  
口座名義 財団法人 日本水泳連盟 指導者養成事業

\* 渋谷郵便局 振替預金口座 No.00100-5-542045  
口座名義 財団法人 日本水泳連盟 指導者養成事業

◎ 申込書の貼付欄に振替用紙(コピー可・ATM領収書可)を貼付する。

10 申し込み方法

受講・受験の申し込み

申込用紙に必要事項を記入して，下記申込先に送付して下さい。

締め切り ■札幌会場 平成22年7月31日(土)厳守

\*申込用紙 平成17年度担当者の手引き「様式4：上級指導員検定試験申込書」  
(右記利用) (財)日本水泳連盟地域指導者ホームページ  
「上級指導員検定試験 申込書」

11 申込先(郵送で受け付ける)

〒150-8050 東京都渋谷区神南1丁目1-1

(財)日本水泳連盟 地域指導者委員会宛

\*封筒に「受講申込書在中」と書く。

12 電話での問い合わせ

(財)日本水泳連盟 地域指導者委員会

総務係 加藤慈子 電話 03-3481-2306

火・金曜日 午後1時～午後5時

**平成22年度水泳上級指導員講習会受講 申込書**  
( 水泳上級指導員専門科目 )

現住所	〒	電話	( )
氏名(ふりがな)	( )	男女	年齢 歳

指導員 登録番号(左から詰めて書いて下さい)									
取得年月	年 月	有効期限	年 月						
初期取得都道府県		現登録都道府県							

\* 受講料・検定料 振替用紙 貼付 (ATM用紙可・コピー可)

\* 申込先 (郵送で受け付ける)  
〒 150-8050 東京都渋谷区神南1丁目1-1  
(財) 日本水泳連盟 地域指導者委員会宛  
封筒に「受講申込書在中」と書く。

\* 締め切り ■札幌会場 平成22年7月31日(土) 厳守

\* 申込書の個人情報については、本関係以外には使用致しません。